

SDGsを推進するため、市が行う事業をSDGsと関連付けて紹介しています。

☎ SDGs推進室(内線421)



SDGs インスタ始めました

SDGs推進室でInstagramを開設しました。今後、InstagramでもSDGsに関する市の取り組みをお知らせしていきます。

さらに、事業所や市民の皆さんの取り組み、SDGsニュースなども紹介します。SDGsが身近に感じられるよう、また、新たな取り組みが発見できるよう、情報発信します。

ぜひフォローしてください。

名前：SDGs未来都市 恵那
ユーザーネーム：sdgs_ena



Instagram
SDGs未来都市 恵那

関連するSDGsの目標

目標17

パートナーシップで
目標を達成しよう



さまざまな人がつながるインターネットの場を活用し、みんなでSDGsに取り組む輪を広げます。さらに、そこでの気付きや共感を行動へつなげ、目標達成を目指します。

皆さんのSDGsの取り組みを募集します。掲載希望の方は、インスタからダイレクトメッセージを送ってください。



恵那 暮らしビジネス サポートセンター だより

ネットショップなんでも相談

12月20日(火)、1月17日(火) 各時間1組

①午前10時 ②午前11時 ③午後1時 ④午後2時 ⑤午後3時 ⑥午後4時

ネットショップで商品を販売してみませんか

- ・ネットショッピングモールの仕組みと料金
- ・自分でネットショップを運営する方法
- ・無料サービスの使い方

相談無料



山口仁美氏

講師
ネットショップ運営の経験を生かし、オンラインを利用した売上拡大のサポートを得意とする。

ITなんでも相談

12月27日(火)、1月10日(火)、24日(火) 各時間1組

①午前10時 ②午前11時 ③午後1時 ④午後2時 ⑤午後3時 ⑥午後4時

インターネットやIT活用で悩んでいませんか

- ・SNSを活用したい、動画を作成したい
- ・テレワークなどの働く環境を整備したい
- ・システム化してコスト削減したい

相談無料



篠田里恵氏

講師
ホームページ制作の経験を生かし、ウェブを活用した売上拡大のサポートを得意とする。



☎ 恵那暮らしビジネスサポートセンター 恵那市大井町 206-5
☎ 26-2266 (午前9時~午後5時・月曜定休) ✉ info@enalifebizsupport.jp



親子連れや児童の憩いの場

中野児童センターは楽しいナ

今回は、長島町中野にある中野児童センターに行ってきたんだナ。児童センターは、0歳から18歳までの子どもが自由に利用できる施設。この日は、社会福祉協議会のマスコットキャラクター、ボランちゃんも来ていたよ。ちようど親子でハロウィンパーティーをしていたら、エーナも仲間に入れてもらっちゃった。「まめっこくらぶ」の活動なんだから、まめっこくらぶは、乳幼児親子を対象に週1回開催されていて、



▲ボランちゃんが来ていたよ



▲エーナもパーティーに参加

季節の行事や工作、運動遊びや音楽遊びなどで楽しめるよ。乳幼児は保護者と一緒に来ることにしているけど、小学生になると一人でも遊びに来れるんだ。センターには児童厚生員の先生が二人いて、遊戯室や卓球室、図書室、乳幼児室の他、1階ホールには木育ひろばもあるよ。どこでも自由に遊べて、楽しそうだな。土曜日には、小学生向けのクラブ活動(茶道、ハンドメイド、将棋、卓球)があるし、夏祭りやクリスマス会など、季節ごとの行事もあるんだ。市内には他にも、大井児童センター(市福祉センター内)もあるよ。行ったことがない子は、ぜひ遊びに行ってみてね。



▲市育て「えな」サイト宝

物知り先生のふるさと情報

(佐藤一斎生誕250年)

言志祭く佐藤一斎まつりくからのメッセー

NPO法人いわむら一斎塾 鈴木隆一さん(岩村町)

10月29日、佐藤一斎生誕250年記念第26回言志祭が行われました。会場は岩村歴史資料館の佐藤一斎翁坐像・「三学戒」碑前の広場です。雲一つない秋空に、東京の湯島聖堂から移植されたカキノキの紅葉が一段と映え、銅像前の祭壇には、献酒「二斎」と、お清めの水が供えられ、生誕250年目という千載一遇の歴史に残る式典が始まりました。来賓や小中学生代表などによる献花、顕彰の言葉、一斎を称える言葉、佐藤一斎賛歌を歌う会の合唱の後、岩村小学校6年生38人による群読「佐藤一斎先生に学んだこと」へと進み、1時間20分の式典が終わりました。遠く茨城県や東京都、奈良県、福岡県などからの参加者もありました。午後からは岩村コミセンで、記念講演会が行われました。



▲岩村小学校6年生による群読

「日本の文化を支えてきた佐藤一斎言志四録」と題して、作家の神渡良平氏が「言志四録」の条文を紹介しながら、稀有な人生を送っている実在する人の生き様を、感動的に話されました。「佐藤一斎言志四録」をどう読むか、いかに人物たり得るか、人生、発憤の哲学、「佐藤一斎言志四録」から何を学ぶか、器量と才覚、今日、自分のためにできることだけのこと、「佐藤一斎言志四録」を読む、「言志四録の人間学」苦しみとの向き合い方」の著書もあり、「言志四録」は難しいと敬遠している人には、まずこれらの本を読むことをお勧めします。今の中や、自分の生き方など、考えたり迷ったり悩んだり、また、より良く生きたいと考えたりしている人には、最高のバイブルだと思います。



▲多くの人が講演に耳を傾ける